



©2005 石塚真一/小学館

第393号<令和7年(2025年) 5月8日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています

■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
4/28 月	北アルプス 大天井岳	男	48	負傷	滑落	2人パーティで大天井岳付近を登山中、雪に足を滑らせて滑落、負傷
4/28 月	北アルプス 爺ヶ岳	男	55	死亡	滑落	2人パーティで爺ヶ岳に入山し、別々に下山中、何らかの原因により、滑落、死亡
4/28 月	北アルプス 爺ヶ岳	男	40	死亡	滑落	単独で爺ヶ岳から下山中、何らかの原因で滑落、死亡
4/30 水	八ヶ岳連峰 編笠山	男	81	負傷	滑落	2人パーティで編笠山を登山中、足を滑らせて滑落、負傷
4/30 水	北アルプス 焼岳	男	69	無事救出	道迷い	単独で焼岳から中ノ湯に向けて下山中、道に迷い、行動不能に
5/1 木	北アルプス 蝶ヶ岳	男	60	負傷	滑落	3人パーティで蝶ヶ岳から横尾に向けて下山中、滑落、負傷
5/1 木	中央アルプス 空木岳	男	78	死亡	滑落	2人パーティで池山尾根を下山中、道に迷い、滑落、死亡
5/1 木	中央アルプス 空木岳	男	39	無事救出	道迷い	上記遭難者の同行者
5/2 金	八ヶ岳連峰 縞枯山	女	41	負傷	その他	2人パーティで八ヶ岳ロープウェイから縞枯山に向けて登山中、雪を踏み抜き、負傷
5/3 土	北アルプス 蝶ヶ岳	男	54	負傷	滑落	単独で蝶ヶ岳から横尾に向けて下山中、滑落、負傷
5/3 土	北アルプス 前穂高岳	男	22	無事救出	疲労	2人パーティで前穂高岳から岳沢に向けて下山中、疲労により、行動不能に
		男	22	無事救出	疲労	

5/5 月	北アルプス 涸沢	男	67	無事救出	発病	3人パーティで涸沢に幕営中、何らかの疾患を発症し、行動不能に
5/5 月	北アルプス 常念岳	男	29	負傷	その他	単独 で山小屋に滞在中、膝の痛みを発症し、行動不能に
5/5 月	北アルプス 奥穂高岳	女	46	負傷	滑落	2人パーティでコブ尾根を登山中、滑落、負傷
5/5 月	北アルプス 奥穂高岳	女	42	無事救出	その他	上記遭難者の同行者。技量不足により、行動不能に
5/5 月	北アルプス 蝶ヶ岳	男	53	負傷	滑落	単独 で三股登山口に向けて下山中、雪に足を滑らせて滑落、負傷
5/5 月	北アルプス 焼岳	女	23	負傷	滑落	3人パーティで焼岳から上高地に向けて下山中、滑落、負傷
5/5 月	北アルプス 焼岳	女	27	無事救出	その他	上記遭難者の同行者。技量不足により、行動不能に
		女	23	無事救出	その他	
5/5 月	戸隠山	男	49	負傷	滑落	単独 で八方睨から奥社に向けて下山中、滑落、負傷
5/6 火	八ヶ岳連峰 赤岳	男	41	死亡	滑落	2人パーティで入山し、権現岳から赤岳に向けて別行動中、何らかの原因で滑落、死亡
5/6 火	北アルプス 北穂高岳	男	51	負傷	滑落	単独 で北穂高岳から涸沢に向けて下山中、滑落、負傷

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～5月6日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	80	16	2	39	37	94	57
うち)単独登山	35	11	2	12	10	35	25
令和6年	82	14	0	33	47	94	47
うち)単独登山	26	7	0	8	11	26	15
前年同期比	-2	+2	+2	+6	-10	±0	+10
うち)単独登山	+9	+4	+2	+4	-1	+9	+10

■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

先週は、連休を中心に21件の遭難が発生しました。21件中、**滑落による遭難が13件**発生しています。

滑落による遭難のほとんどが下山時に発生しています。標高の高い北アルプスなどでは、残雪が多くあります。早朝は、凍結により硬くしまり、日中は気温の上昇や日照の影響で融雪が進んで雪が緩むなど、一日のなかで雪の状態が大きく変化する時期です。そのため、登山には残雪の変化に対応できる技術や体力、装備品が必要です。

今年の特徴として、雪上でのスリップによる滑落のほか、融雪が進み雪を踏み抜いてバランスを崩して滑落するといった遭難が多く発生しています。**疲労の蓄積や筋力の消耗が多い下山時は、ちょっとしたバランスの崩れに対応できずに転倒や滑落をしてしまい、死亡や負傷する遭難につながっています。**

標高の高い山域では、まだまだ残雪が多く、冬山登山の延長にあります。登山には多くのリスクが存在し、「無事に帰宅するまでが登山」です。遭難を「他人事」と考えず、装備、計画を万全にして安全第一で楽しみましょう。

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～5月6日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計	
北アルプス	槍穂高	9	11.3%	3	0	2	5	10
	後立山	18	22.5%	4	0	9	12	25
	その他	11	13.8%	0	0	10	3	13
	計	38	47.5%	7	0	21	20	48
中央アルプス	9	11.3%	3	1	3	3	10	
南アルプス	1	1.3%	0	0	1	0	1	
ハヶ岳連峰	12	15.0%	3	0	7	3	13	
その他の山岳	20	25.0%	3	1	7	11	22	
計	80		16	2	39	37	94	

■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～5月6日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	30	37.5%	11	0	21	0	32
転倒	15	18.8%	1	0	14	0	15
病気	4	5.0%	1	0	0	3	4
道迷い	14	17.5%	0	0	0	21	21
落石	1	1.3%	0	0	1	0	1
雪崩	1	1.3%	0	0	0	1	1
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	1	1.3%	0	0	0	2	2
不明・他	14	17.5%	3	2	3	10	18
計	80		16	2	39	37	94

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和7年(2025年)1月1日～5月6日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	3	3	22	0	0	0	0	0	7	3	29
20代	0	0	1	7	8	29.3%	0	0	1	3	4	36.8%	12	30.9%
30代	2	2	3	4	11		0	0	1	2	3		14	
40代	4	0	7	2	13	32	0	0	2	1	3	8	16	40
50代	4	0	6	9	19	42.7%	0	0	5	0	5	42.1%	24	42.6%
60代	3	0	7	5	15	21	0	0	4	0	4	4	19	25
70以上	3	0	2	1	6	28.0%	0	0	0	0	0	21.1%	6	26.6%
計	16	2	26	31	75		0	0	13	6	19		94	
率	79.8%						20.2%							

■長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ

■【燕岳】登山口(中房温泉)に通じる県道は通行止め！ 路線バス等は運行

一般県道の槍ヶ岳矢村線(通称:中房線)は、4月14日、路肩が延長約10m、幅約2.5mにわたって崩落、現在も一般車両は通行止めとなっており、規制解除の見通しはたっていません。崩落箇所は徒歩での通行となります。十分気を付けて通過してください。登山口までのアクセスは、路線バス(観音峠まで)と無料のピストン車両(崩落現場～中房温泉)をご利用ください。バスの運行状況等、最新の情報は、安曇野市観光協会HPで確認してください。

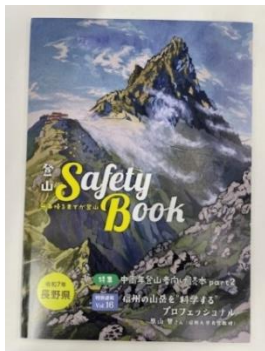
<https://azumino-e-tabi.net/archives/2474>

■【白馬岳】登山口(猿倉)に通じる県道は通行止め！

猿倉登山口に向かう県道白馬岳線は、雪崩等に伴う落石や路面の変状により、災害が発生する恐れが強く、安全確保が困難なため、引き続き、通行止めとなっています。復旧の見通しはたっていません。詳細は、白馬村公式観光サイトをご確認ください。

<https://www.vill.hakuba.nagano.jp/news/4429/#ancPoint>

■R7登山 SafetyBook が完成しました！



特集は、「中高年登山者読本 Part2」。
中高年登山者が遭難しないための事前トレーニング法、
登山に潜むリスクの事前回避策とその対処法などを紹介しています。

* 首都圏や関西圏、中京圏の大手山岳用品店の店頭に置かれていますのでご確認ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■【春山情報】をご確認ください！

『登山 SafetyBook(春山情報)』を作成しました。県内各山域の登山ルート上の危険情報(滑落・雪崩)などが記載されています。春山登山をされる方は、ぜひご一読ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html> 春山情報(PDF版)

■【焼岳】噴火警戒レベル2→1へ

北アルプスの焼岳は、4月18日に【火口周辺警報】噴火警戒レベル1(活火山であることに留意)に引き下げられました。登山する際は、火山活動の異変に注意するとともに、ヘルメットを着用するなどの安全対策をしてください。

気象庁HP https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/310.html

* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝